



鵜三小だより

学校の教育目標 美しい心で、力いっぱいやりぬく子

第6号 令和4年 8月29日(月)発行

前期後半の学校生活が始まりました

校長 岩井 隆史

立秋を迎えました。今年は、昨年度以上に天候の変化が大きい夏でした。それでも8月後半には、秋の虫たちの鳴き声が聞かれるようになりました。秋が近づいてくるのを感じます。子どもたちは39日間、保護者の皆様のもと、思い思いの夏休みを過ごしたことと思います。

さて、本日から、前期後半の学校生活が始まりました。10月の中旬には、前期から後期への切り替えという一つの節目があります。子どもたちには前期の最終日に、「私は、こんなことができるようになった。こんなことを考えられるようになった。後期は、こんなことを頑張るぞ。」と、よいしめくりができることを期待しています。

学校における新型コロナウイルス感染症対策については、県や市の方針に基づきながら引き続き、毎日の健康チェックカードによる点検、マスクの着用(メリハリをつけた着用※、熱中症対策を優先)、手洗い・手指消毒(掃除後など「活動の後」も)、密の回避、換気、給食の黙食、職員による消毒等を行っています。保護者の皆様におかれましては、健康チェックカードの記入を確認いただくとともに、お子さんが陽性になられた場合には、学級閉鎖等を判断する際の参考としてご家族様の健康状況や習い事先での感染状況などをお聞きすることがありますので、今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、今後の感染状況によって、対策内容や教育活動に変更の可能性がありますことをお含みおき願います。

※マスクのメリハリをつけた着用については、令和4年6月6日各務原市教育委員会発メール【【修正版】学校におけるマスクの着用等新型コロナウイルス感染対策について】を参照ください。

PTAクリーン活動のお礼

8月20日(土)、PTAクリーン活動が行われました。新型コロナの状況を鑑み、子どもたちの参加は見送らせていただきましたが、PTA企画委員会の皆様の「子どもたちに安全で快適な環境を。」のお志のもと、保護者の皆様、「みどりのまちづくり会」の皆様、学校職員で実施しました。

ふれあい広場をはじめとした校地各所の草取り(草刈り)、藤棚の剪定、側溝の清掃、校内トイレの清掃など、とても美しくしていただきました。皆様のおかげで、子どもたちが安心して学校生活を送ることができます。ありがとうございました。



緑陽中学校区 児童生徒間交流会

8月24日(水)、緑陽中学校区「児童生徒間交流会」が、3年ぶりに開催されました。緑陽中・緑苑小・鵜三小の3校の児童生徒が小中9年間を通して成長することを目的に、生徒会・児童会の代表が集い行われてきたものだとなりました。

最初に、各校の児童会・生徒会活動の発表がありました。本校は代表委員会の児童たちが、今年度のスローガン「美しい心の鵜三小 伝統・笑顔・団結」に込めた願いと、その具現を目指した「鵜三小オリンピック」について話しました。その後、中学生がリードしながら、それぞれの学校生活の様子を交流しました。最後には、今後の3校共通の歩みとして、中学校生徒会から「挨拶運動」が提案されました。

この3年の間に、本中学校区では学校運営協議会(学校だより第3号で紹介)が発足し、自治会代表・主任児童委員・PTA代表の方々が、子どもたちがよりよく成長するための方策を考えてみえるところです。児童会・生徒会が再びつながったことは、とても意義のあることと考えます。